



ふれあい



ちふれASエルフェン埼玉

× 狭山市社協CSW



「夢と希望のまち さやま」を共に目指して

ちふれASエルフェン埼玉は、狭山市、日高市、飯能市、熊谷市をホームタウンとしている日本女子プロサッカーリーグ（WEリーグ）に所属する女子サッカークラブです。地元地域を中心とする多くの皆様との連携により活動を進め、女子サッカーというスポーツを通じて、感動や夢を感じていただけることを目的に活動を行っています。グラウンドで活躍するちふれASエルフェン埼玉イレブンと、地域で活動する狭山市社協CSWイレブン、共にあなたの夢を応援します！

詳しくは2Pへ

【おもな内容】

- ちふれASエルフェン埼玉×社協新春対談..... 2
- 社会福祉大会の報告..... 3
- あんしんサポートねっと生活支援員募集 ほか..... 4
- 地域福祉フォーラムのお知らせ ほか..... 5
- ボランティアセンターからのお知らせ..... 6
- 温かいまごころありがとうございました ほか..... 7
- こころちゃんがゆく・お知らせと生活に役立つ情報..... 8

■CSW(コミュニティ・ソーシャル・ワーカー)とは
ゴミ屋敷や引きこもりなど、現状の法制度では解決することが困難な「制度のはざま」にある課題を、地域の皆様とともに支援する活動を行います。

冬号
WINTER
No.175 令和4年1月10日 発行

狭山市社協 検索

Face book

あけましておめでとうございます



2022年新春対談「夢と希望のまち さやま」

コロナ禍の閉塞感にさいなまれたこの2年…。苦しかったですね。
だからこそ新しい年は、元気になりたい！その活躍を通して狭山に感動や夢をくれる「ちふれASエルフェン埼玉」の半田悦子監督と本会の梅田実会長が新春対談としてそれぞれの抱負を語りました。



半田監督

梅田:市民の皆様、新年おめでとうございます。市民の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えになられましたことを、心からお慶び申し上げます。

半田:市民の皆様、あけましておめでとうございます。いつも応援ありがとうございます。

梅田:「夢と希望のまち さやま」に向けて半田監督にお尋ねいたします。トップリーグでの活躍を通じて一人一人が輝く社会の実現、発展に貢献するというチーム作りを目指して、子どもから大人まで感動と夢を届けられておりますが、こうした取り組みのお考えを市民の皆様にご紹介いただければと思います。

半田:日頃から地域の皆様の応援があるからこそ、初年度からプロリーグに参戦できたと思っています。地域の応援が私たちの力となり、私たちのプレーを観て、皆様がまた頑張ってみようかなという気持ちに少しでもなっていただけたら、私たち自身もさらに頑張れます。チームとしては、選手同士でもそうですし、スタッフもフロントも応援してくださる方々とのつながりができているので、コミュニケーションを大切に、みんなで作っていくという特徴のあるチームとなっています。



梅田会長

梅田:本会の「夢と希望のまち さやま」については、相手を思いやる心を育てる福祉教育や共に生きる社会づくりのためのあいサポート運動推進事業です。教育というよりも福祉を学ぶ場というような形で共に学んでいくというスタンスで取り組んでいきたいと思っております。そして、第4期狭山市地域福祉活動計画がスタートしまして、ワクワク感をいただいていたような地域づくりに取り組んでいます。特に11名のCSW(コミュニティ・ソーシャル・ワーカー)を地域に配置し「ひとりぼっちをつくらない」地域づくりを進めています。



梅田:新年の抱負についてお聞かせください。

半田:後期戦は3月からスタートしますので1勝でも多く勝って、皆様と共に喜びを分かち合いたいと思います。そして私たちも苦しい試合が続く中でも夢や希望に向かってチャレンジする姿勢を見せることで皆様が元気ついて、また応援してくださる方が一人でも多くグラウンドにきていただけることを願っております。

梅田:私たちも一生懸命応援していきたいと思えます。本会の新年の抱負は、1つのボールをつなぎながらゴールを目指す「つなぐ」を目標に「総合相談の充実」、「地域福祉の推進」に努めてまいります。

半田:皆様で人と人がつながっているいろんなことを協力し合って、いいまちづくりをしていくということを今すごく感じております。ちふれASエルフェン埼玉でも同じように、もし私たちにできることがあれば一緒に活動していきたいと思っておりますので、よろしくお願いします。

梅田:ピッチで頑張るイレブンと、CSWで頑張っている11名が共に「夢と希望のまち さやま」に向けて飛躍できることを願っています。本日はありがとうございました。



夢と希望を乗せゴールへ

※1~2ページ目の写真撮影時だけマスクを外しています。

※この対談の様子は社協YouTubeチャンネル(詳細は8ページ目)で公開しています。

第42回 狭山市社会福祉大会報告

11月24日(水)、狭山市市民交流センターのコミュニティホールで第42回社会福祉大会を開催いたしました。前年に引き続き、一般参加者の募集や講演会等を行わず、コロナ対策をしっかりと行った上で式典のみを行いました。

受賞者の皆様 (順不同・敬称略)

【社会福祉協議会会長表彰】

◎社会福祉協議会功労者

◆役員

塩野谷 延夫
小林 希世子

◆評議員

成田 眞澄
六平 優子
大野 和子
佐藤 真砂子

【社会福祉協議会会長感謝】

◎社会福祉協議会協助者(団体)

◆多額寄付者・団体

(故)石川 和頼
いるま野農業協同組合
株式会社 ホンダカーズ埼玉西 新狭山店

武州瓦斯株式会社

◆ふれあいサロン

ささえ愛つつじ野コミュニティサロン

◎ボランティアセンター協助者(団体)

工藤 由紀子

高橋 勲

小林 靖子

さやま傾聴の会

ラ・フォーレアンサンプル

NPO法人 狭山歴史ガイドの会

狭山市聴覚障害者の会

サークルはなな

◎住民参加型在宅福祉サービス協助者

◆ささえあい狭山

岩淵 信子

弘中 幸子

笹垣 充代

大原 俊春

田中 恵美子

◆ファミリー・サポート・センター

村田 久美子

柳沢 良子

瀧口 恵

入佐 薫



集合写真 ※撮影時のみマスクを外しています

受賞者コメント



ボランティアセンター協助者
高橋 勲さん

数年前、傾聴ボランティア養成講座を受けた後、傾聴ボランティア活動を始め、市内の福祉施設で、現在は91歳のAさん(女性)に出会いました。

お互いに戦争の時代を生きており、自分の戦争体験は自分の心にしまっておこうと思っていましたが、Aさんは当時の様子をはっきりと記憶しており、活発に話してくれました。

Aさんと出会い、私は、貴重な戦争体験は次世代に語り継ぐべきだと思えるようになりました。傾聴ボランティア活動を通じて大切なことをAさんから学びました。



住民参加型
在宅福祉サービス協助者
田中 恵美子さん

退職して特に目的もない日を送っていました。そのような時、有償福祉サービス「ささえあい狭山」を知りました。

自分にできるだろうかと不安でしたが、自分のできる範囲で一生懸命、家事援助などの活動しようと思いました。

今は、会員さんのありがたいの声と笑顔に支えられ活動を楽しんでいます。何気ない会話も楽しみのひとつです。ささえあい狭山の活動をして良かったと思います。

令和3年度 埼玉県社会福祉大会

埼玉県社会福祉大会は、県内の社会福祉の発展に功績のあった方々を表彰する大会です。

受賞者の皆様 (順不同・敬称略)

【埼玉県知事表彰】

原 道枝 磯脇 健一
航空自衛隊入間基地隊員一同

磯脇 益代
狭山市職員会

【埼玉県共同募金会会長表彰】

住協建設株式会社
狭山市職員会

航空自衛隊入間基地隊員一同
本田技研労働組合埼玉支部

【埼玉県社会福祉大会会長表彰】

平野 小百合(民生委員)

大募集!!



福祉サービス利用援助事業

「あんしんサポートねっと」生活支援員

地域で暮らす高齢者や障がい者の生活を守るお手伝いをしてみませんか？

資格や経験がなくても大丈夫！ 生活支援員向けの研修会を実施しています。

【活動内容】 認知症高齢者や知的障がい・精神障がいの方の自宅を月1～2回訪問し、日常的な金銭管理や郵便物等の書類整理等を行います。

【申込み】 2月10日(木)までに生活支援員志願書を狭山市駅東口事務所へ郵送または持参。

【備考】 生活支援員募集要項・生活支援員志願書は狭山市社会福祉会館および狭山市駅東口事務所、市内3か所の老人福祉センターに設置しています。また、社協HPにも掲載しています。詳しくはお問い合わせください。

現役

生活支援員の声

Q 生活支援員になろうと思ったきっかけは？

A 子育てをしながら、自分にできるボランティアを探していたところ、社協だよりの生活支援員募集の記事を見て応募しました。

Q 実際に活動してみて、いかがですか？

A 月に数回の活動なので、負担なく続けられています。

福祉の経験はありませんでしたが、誰かの役に立つことができ、やりがいを感じています。

Q これから申し込もうと考えている方へメッセージを！

A 専門員さんのサポートがあり、安心して活動できます。是非一緒に活動しましょう！

須田さん
活動歴
1年9ヶ月



お問合せ先

狭山市駅東口事務所

狭山市富士見1-1-11 TEL:04-2956-7665 FAX:04-2956-7668

E-mail: higashiguchi@sayama-shakyou.or.jp

くらし・しごと支援センターさやまセミナー

「就労定着の工夫で働きやすい職場づくりを」
～就労困難者が受け入れられる社会を目指して～

就労困難者が就職して自立できることを目指し、セミナーを開催いたします。就労定着の工夫で働きやすい職場づくりを実践している企業の担当者の方から直接お話を伺います。

【日時】 2月16日(水)13時30分～15時30分

【場所】 狭山市社会福祉会館 3階 大会議室

【講師】 (福)至福の会 むさしの園

サービス推進課 石崎 健一氏

【対象】 企業で働く方、個人事業主の方、困窮支援機関の担当者の方、障がい者就労支援機関の方、本テーマに興味関心のある方

【定員】 25名(1月11日から受付、先着順)

【申込み】 以下のいずれかの方法をお願いします。

①電話

②氏名、年齢、住所、連絡先、所属(※ある方のみ)を記載の上、Eメール送付

お申込み・お問合せ先

くらし・しごと支援センターさやま TEL:04-2956-7669

E-mail: higashiguchi@sayama-shakyou.or.jp

「教育支援資金」ご存知ですか？

学校教育法に規定する学校に就学するために必要な経費が借りられる資金です。

(日本学生支援機構などの奨学金が優先となります)

1. 対象となる学校等

・高等学校・高等専門学校・短期大学・大学

2. 貸付対象

・低所得世帯(生活保護基準の1.7倍以下の世帯)

3. 資金種類・限度額

・教育支援費:(大学の場合)月額6万5千円以内
・就学支度費:50万円以内(入学時のみ)

4. 措置期間・償還期間

・措置期間:卒業後6カ月以内
・償還期間:20年以内

申込みの際には民生委員の訪問が必要になります。貸付利子は無利子ですが、償還期限を過ぎると延滞利子が生じます。やむを得ない事情により滞納してしまった高等学校の授業料等に対する貸付もご相談いただけます。詳しくは狭山市駅東口事務所までご連絡ください。

令和3年度 地域福祉フォーラム

「こんなこと聞いていいのかなあ…の医療の話」～大丈夫！安齋先生に聞いてみよう～

ずっと気になってたけど今さら聞きにくい、お医者さんの前では緊張して聞けないなど、どこかに引っかかったままのちょっとした病気や病院、お薬の疑問、ありませんか？この際だから、聞いてみてスッキリしましょう！

【日時】2月9日(水)19時～20時30分

【参加方法】オンライン(Zoom)

【内容】医療に関する皆様の質問にどんなことでもお答えします

【講師】安齋 博雅先生(医療法人安齋医院 院長)※狭山市社協医療アドバイザー

【申込み】2月4日(金)までに、下記メールアドレスに氏名、電話番号を記入のうえ送付

※新型コロナウイルスの感染症の状況により、中止や延期の場合もあります。



お問合せ先 地域福祉担当 TEL:04-2954-0294 E-mail:chiiki@sayama-shakyou.or.jp

皆様からのご寄付に感謝いたします

昨年はコロナ禍に伴い福祉に役立てて欲しいというご寄付を大勢の市民の方からいただきました。心よりお礼を申し上げます。

勤務日数を制限され収入が減った方、アルバイトの停止や仕送りを止められてしまった学生、入学費用が足りず進学に二の足を踏む方など、コロナはたくさんの方々に生活苦という現実を突きつけました。

狭山市社会福祉協議会では、皆様からいただいたご寄付を、こうした生活に困った方々の支援に使わせていただいております。

生理用品を買えず困っている方に生理用品を配付し、

同時に生活の相談を受けるクローバープロジェクト事業、アルバイトや仕送りが止まり、食に困った大学生へお米やレトルト食品などを配付する食の応援事業、この春に高校生になる方の入学費用の一部を支援する高校進学支援金事業などを実施しています。また、小中学校に通う生徒が困っていることを調査し、必要な支援を提供することを検討しています。その際の費用もこのご寄付を充てさせていただきます。

これからも狭山市社会福祉協議会は生活にお困りの方の支援を続けていきます。今後も変わらずのご支援をよろしくお願いいたします。

社協YouTubeチャンネルでふぁみさぼ動画をチェック！



ふぁみさぼのサポート紹介動画が狭山市社協のYouTubeチャンネルにアップされました！動画では、ふぁみさぼ会員の預かり・送迎の様子をご覧ください♪

サポートは、無理なく、ご自分のペースで活動していただけますので、興味のある方は、センターへご連絡ください。TEL:04-2003-3849(直通)

【視聴方法】右の二次元コードを携帯カメラで読み取ると動画をご覧ください。



狭山で広がる「あいサポート」の輪

障がいのある方が困っていることなどを理解し、ちょっとした手助けや配慮を実践することで、共生社会を皆様と一緒に作って行く運動です。狭山では、2,718名のあいサポーターが誕生しました。(令和3年10月末現在)

社会福祉会館では月に1回定例の公開講座を開催しています。また学校や企業、団体への出前講座も行いますので、お気軽にご相談ください。



お問合せ先 地域福祉担当 TEL:04-2954-0294

リフォーム専門

水漏れからキッチン・お風呂・屋根・外壁改修工事
埼玉県知事認可(般-31)第55069号

 株式会社 **日建ライフ**

狭山市富士見1-15-22 (ヤマダ電機狭山富士見店前)
何かと頼れる住まいのコール

☎ 04-2958-9090

安心・安全な「住宅リフォーム瑕疵担保責任保険」加入登録店

参加者大募集！ ボランティアセンターからのお知らせ

＊ ボランティア募集！

福祉体験学習ボランティア

【場所】 市内小中学校
【日時】 平日の午前中
【内容】 福祉体験学習（身体・視覚障がい体験など）のサポート、講師役
たくさんの市民ボランティアさんが活躍されています。一緒に福祉体験学習を担っていただけませんか？

「ふくしの店アミー」ボランティア

【場所】 狭山市役所1階 ふくしの店アミー
【日時】 月・水・金
9時30分～15時30分（週1日から可）
【内容】 販売のお手伝い
手作り雑貨などの作品からお菓子まで色々な物が販売されています。

＊ 彩の国ボランティア体験プログラム(冬)

初めての方も、そうでない方もこの機会にボランティアをしてみませんか。
コロナ禍でも誰もが気軽に、安全に参加できる体験メニューをご用意しました。
※新型コロナウイルスの感染状況により、一部メニューの変更や、体験が中止となる場合があります。



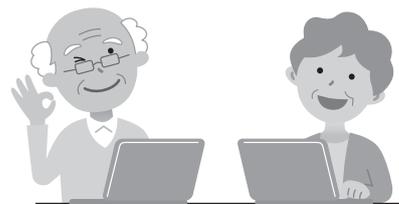
- 【体験期間】 冬メニュー：2月28日(月)まで
【体験内容】 屋外での環境ボランティア、講座のお手伝い、お家でできるボランティア など
【参加費】 無料(活動先により実費負担あり)
【事前説明】 ・会場 狭山市社会福祉会館
・内容 ボランティアの心構えや持ち物について
・申込み 要予約、日程相談。前日までにボランティアセンターへ
【備考】 申込書、体験先のメニュー表は社協HPからダウンロードできます。
※未成年の方は申込書に保護者の署名・捺印が必要です。

シニア仲間づくり講座シリーズ

＊ 簡単オンラインでつながる講座

離れていてもオンラインなら安心してつながれます！ コロナ禍で好評につき、再度開催します。

- 【日時】 2月2日(水) 13時30分～15時30分
2月7日(月) 10時～12時 ※いずれか1日
【場所】 狭山市社会福祉会館 大会議室
【内容】 ①Zoom会議に参加しよう ②Zoomでつながる仲間をつくろう
【持ち物】 スマートフォン、PC、タブレットなど
【参加費】 無料(社協職員が講師です)
【申込み】 各回6人まで。5日前までにボランティアセンターへ



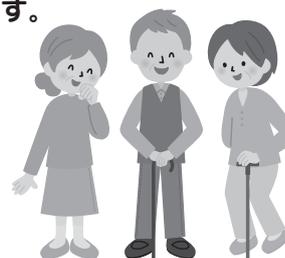
知って、意識することがボランティア！

＊ ちょこっと見守りサポーター養成講座

ちょこっと見守りサポーターは、特別なことをするボランティアではありません。日常生活の中で、近隣や知り合いなど少し気にしあう、緩やかに見守り合う、誰にでもできるボランティア活動です。

当講座を聞いて、是非、皆様もちょこっと見守りサポーターになってください！

- 【日時】 2月14日(月) 10時～11時
【会場】 狭山市社会福祉会館 大会議室
【内容】 ①地域の現状を知る(課題、資源など)②「見守り」について考える
【定員】 10名
【申込み】 2月10日までにボランティアセンターへ



お申込み先・お問合せ先

狭山市ボランティアセンター

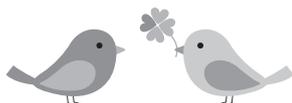
TEL：04-2954-0294 FAX：04-2954-4343
E-mail：chiiki@sayama-shakyou.or.jp

温かいまごころ ありがとうございます

令和3年9月1日～11月30日(順不同・敬称略)

【寄付金】

匿名 42件	579,576円
水富地区民生委員・児童委員協議会	14,500円
狭山市赤十字奉仕団	10,000円
吉澤 和枝	10,000円



【物品寄付】

第一生命保険(株) 狭山台営業オフィス	生理用品 消毒用アルコール 古切手
第一生命労働組合所沢営業職支部 (株)ホンダカーズ埼玉西 新狭山店	車椅子 食料品
長倉 芳昭	パルスオキシメーター 新型コロナウイルス 抗原検査キット ペーパータオル
(株)ジェイテクト	食料品・マスク
金井 弘	介護用品
田中 秀邦	
朝日航洋(株)	古切手
(株)エフ・イー・シー 斎藤 直美	

狭山市社会福祉協議会 賛助会員の皆様のご紹介

令和3年9月1日～11月30日(敬称略・五十音順)

オリエント防災工業(株) 狭山バス運輸(有)

※自治会をとおしてご協力いただいている方につきましては、回収・集計等の都合により、掲載時期が異なる場合があります。

令和3年度

地域ふくし支援金(会員会費)のご報告 ご協力ありがとうございました

自治会等の皆様のご協力により、6月より地域ふくし支援金(会員会費)の募集活動を進めてまいりました。

市民の皆様や各団体・企業の皆様の温かいご理解とご賛同をいただき、厚くお礼申し上げます。

皆様からいただいた地域ふくし支援金は、市内の様々な福祉活動の財源として使われています。

【令和3年度 会員会費実績表】令和3年11月30日現在

地区	件数	金額
入間川東	561	¥410,500
入間川	895	¥591,500
富士見	749	¥505,000
入曽	1,643	¥1,049,000
堀兼	868	¥592,000
奥富	772	¥487,000
柏原	759	¥638,500
水富	1,454	¥983,000
新狭山	149	¥221,000
狭山台	524	¥468,500
その他	241	¥257,000
合計	8,615	¥6,203,000

狭山市登録手話通訳者認定試験 の受験者を募集しています。

聞こえない人と聞こえる人のコミュニケーションをつなぐ仕事です。
手話通訳者として狭山市で活動したい方は是非、お申し込みください。

【日 時】 3月5日(土)
9時から(終了時間は受験人数によって異なります。ご了承ください。)
※右記の受験資格②の方は、開始時間が午後になります。

【場 所】 狭山市社会福祉会館(狭山市入間川2-4-13)
※問合せ先とは異なります。ご注意ください。

【受験資格】 狭山市内在住・在勤の令和4年4月1日現在
20歳以上で、右記のいずれかに該当する方

しばらく手話通訳者の活動をお休みしていたけれど、もう1度手話通訳者として活動したい

狭山市に転入したので、過去の通訳経験を活かしたい

という方もお待ちしております。

- ①狭山市手話通訳者養成講習会修了、もしくはそれと同程度の知識と技術を有する方。
- ②手話通訳士または都道府県の登録手話通訳者、手話通訳者全国統一試験の合格者
※試験の一部を免除

【申込期間】 1月11日(火)～2月10日(木)

【申込方法】 申込書(狭山市駅東口事務所に用意、社協HPからもダウンロード可)に必要事項を記入の上、同東口事務所へ直接持参または郵送(2月10日必着)。

受験料は
無料です

お問合せ先

狭山市手話通訳者派遣事務所

〒350-1306 狭山市富士見1-1-11 (狭山市駅東口事務所内)

TEL:04-2003-3742 E-mail:shuwa@sayama-shakyou.or.jp

「県下一斉フードドライブキャンペーン」へのご協力ありがとうございました



埼玉県では、10月から11月の期間、県下一斉に食料品のご寄付を募集し、必要とする方に食料品の支援を行うキャンペーンを実施しました。

皆様のご協力により、米やレトルト食品、缶詰、乾麺、調味料など500点以上のご寄付が集まりました。

いただいた食料品は、生活困窮者自立支援機関やフードバンクを通じて、必要とする方へお届けしました。キャンペーンは終了しましたが、狭山市社協では、狭山市社会福祉会館に回収ボックスを引き続き設置し、食料品のご寄付を受け付けています。ご寄付の際は常温で保存可能、未開封、賞味期限・消費期限が切れていないものをお願いいたします。



たくさんのご寄付をいただきました

社会福祉協議会より、お知らせと生活に役立つ情報

狭山市社会福祉会館より

☎04-2954-0294

◎法律相談

弁護士による相談を毎月第3金曜日に実施しています。

時間 14時～16時 ※要予約・無料

場所 狭山市社会福祉会館

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、中止となる場合があります。

◎大人用紙おむつ・尿パッドを配付します

市民の皆様から頂いた未開封の紙おむつなどを社協会員に配付いたします。お電話でお問い合わせの上、社会福祉会館までお越しください。

注意 希望の種類、サイズがない場合もあります。メーカーの指定はできません。

配送等のサービスは行っておりません。

※未開封の紙おむつ等の寄付も受け付けています。

◎社協YouTubeチャンネル更新中！

社協YouTubeチャンネルでは、お家でできる介護予防シリーズ動画を発信しております。ボランティアさん方のご協力のもと、歌や体操など、楽しみながら健康になれるような動画をたくさん発信しておりますので、是非ご視聴ください！



YouTubeチャンネル

狭山市駅東口事務所より

☎04-2956-7665

◎権利擁護法律相談「あんしん さやま」

認知症高齢者や障がいのある方が、判断能力が不十分のために権利が侵害されないよう、ご本人、ご家族や福祉関係者などからの生活上の悩みや困りごとに対して、弁護士が専門的な立場から問題を整理し、解決に向けて支援(助言、関係機関との調整など)します。

日時 2月4日(金)、3月4日(金)、4月1日(金)

いずれも10時～12時 ※要予約・無料

場所 狭山市駅東口事務所 相談室

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、中止となる場合があります。

◎特例貸付

特例貸付(緊急小口資金・総合支援資金)の受付期間が3月31日まで延長されました。

申請書類・詳細などは社協HPまで。

新ホームページのバナー広告募集中！

社協ホームページのフルリニューアルに伴い、バナー広告掲載希望の業者を募集します。

期間 4月1日より掲載開始

場所 社協新HP トップページ下部

料金 1枠1月3,500円より

※詳しくはお問い合わせください。

この号に掲載されている情報は12月22日時点の情報です。最新情報は社協HPをご覧ください。最新情報は社協HPをご覧ください。最新情報は社協HPをご覧ください。



社会福祉法人

狭山市社会福祉協議会

発行

〒350-1305 狭山市入間川2-4-13(狭山市社会福祉会館内)

TEL.04(2954)0294 FAX.04(2954)4343

E-mail daihyou@sayama-shakyou.or.jp

ホームページ <http://www.sayama-shakyou.or.jp/>

Facebook <https://www.facebook.com/sayama.shakyo/>



社協HP

社協だより「ふれあい」は、自治会等の協力を得て各戸に配布されています。点字版、デジ版もボランティアにより作成されています。

社協だより「ふれあい」は、皆様からの地域ふくし支援金(会員会費)・共同募金配分金の一部を活用して発行しています。